

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式 <b>特化型</b>
信託期間	2010年4月28日から無期限です。
運用方針	インドネシアの株式を主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用にあたっては、投資一任契約に基づいて、プラトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドネシアの株式
組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。株式への投資割合には制限を設けません。新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以下とします。同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の30%以下とします。一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対するエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として35%以内とします。
分配方針	毎決算時（年2回、原則毎年3月15日および9月15日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。

- ファンドは、一般社団法人投資信託協会規則に定められている「特化型運用」を行うファンドに該当します。ファンドが投資対象とするインドネシアの株式の中には、寄与度（市場の時価総額に占める割合）が10%を超える、もしくは超える可能性が高い銘柄（支配的な銘柄）が存在します。
- ファンドが当該支配的な銘柄に集中して投資することが想定されますので、当該支配的な銘柄の発行体に経営破綻や経営・財務状況の悪化等が生じた場合には、投資信託財産に大きな損失が生じることがあります。

愛称：ガルーダ  
**アムンディ・インドネシア・ファンド**

**運用報告書（全体版）**

第21期（決算日 2020年9月15日）

**受益者のみなさまへ**

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

**アムンディ・ジャパン株式会社**

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額			参考指数		株式組入 比 率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率		期 中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
17期(2018年9月18日)	7,314	0	△16.0	13,930	△13.5	94.1	1,270
18期(2019年3月15日)	8,543	0	16.8	16,139	15.9	97.0	1,519
19期(2019年9月17日)	8,463	0	△0.9	16,059	△0.5	94.7	1,350
20期(2020年3月16日)	6,662	0	△21.3	12,285	△23.5	95.1	1,039
21期(2020年9月15日)	6,431	0	△3.5	12,567	2.3	96.4	1,065

(参考指数について)

参考指数は、MSCIインドネシア・インデックス（円換算ベース）です。

同指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、その他知的財産権はMSCI Inc. に帰属しております。以下同じ。

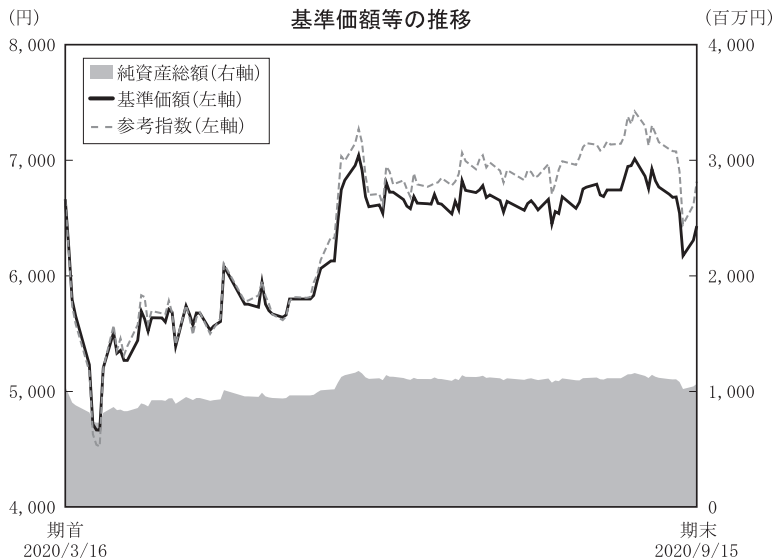
■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首)	円	%		%	%
2020年3月16日	6,662	—	12,285	—	95.1
3月末	5,330	△20.0	9,875	△19.6	94.3
4月末	5,604	△15.9	10,386	△15.5	94.7
5月末	6,063	△9.0	11,318	△7.9	94.3
6月末	6,620	△0.6	12,510	1.8	97.1
7月末	6,571	△1.4	12,660	3.1	97.4
8月末	6,862	3.0	13,453	9.5	97.5
(期 末)					
2020年9月15日	6,431	△3.5	12,567	2.3	96.4

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第21期首	6,662円
第21期末	6,431円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△3.5%



(注1) 参考指数は、MSCIインドネシア・インデックス（円換算ベース）です。

(注2) 参考指数は、2020年3月16日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 当期初から3月下旬にかけてインドネシア株式市場が下落したこと
- ② 6月中旬から9月中旬にかけてインドネシアルピアが下落したこと
- ③ 当期初から5月中旬にかけてバンク・マンディリやバンク・ラヤット・インドネシアなど組入比率の高い銀行銘柄が全般的に急落したこと

上昇要因

- ① 3月末から8月末にかけてインドネシア株式市場が上昇したこと
- ② 4月から6月初旬にかけてインドネシアルピアが上昇したこと
- ③ 通期で堅調に推移したセメント最大手のセメン・インドネシアを保有していたこと

## 【投資環境】

### <インドネシア株式市場>

新型コロナウイルス感染のパンデミック（世界的流行）により世界的に大規模なロックダウン（都市封鎖）が導入されました。ロックダウンが新型コロナウイルスの感染拡大を減速させ、医療インフラの崩壊を回避する唯一の手段であるとされる中、インドネシアを含む世界各国は第二次世界大戦後で最も急激な経済収縮を目的の当たりにし、世界的に株式市場の急激な下落を引き起こしました。インドネシア株式市場も当初には、大きく売りこまれました。しかし、3月末に向け、政府や中央銀行などの政策当局は、世界的な協調体制から前例のない刺激策を相次いで発表しました。大規模な財政刺激と極めて緩和的な金融政策があいまって、市場の信頼感が大幅に改善したことが、3月末から4月を通じて株式市場を下支えました。

5月半ばに向け、パンデミックが世界の多くの地域で峠を越したことから、経済が徐々に再開に向かい始めました。緩和的な金融政策と拡張的な財政政策の継続に景気回復期待が重なり、株式市場はさらに上昇しました。この上昇は当初はニューエコノミーセクターが主導していましたが、7月から8月には他のセクターにも広がり始めました。さらにFRB（米連邦準備理事会）のインフレ目標の枠組みが変更されたことで、金利が長期的に低水準で推移することが示唆されたことも株式市場の押し上げ要因となり、米中の緊張の高まりなどの地政学的リスクを圧倒しました。しかし、インドネシア株式市場は9月には、新型コロナウイルス第2波のリスクの高まりや割高な株価水準を背景に再び下落しました。

### <為替市場>

インドネシアルピアは3月に、全般的なリスク回避志向やこれに伴う資金流出を背景に円に対して下落しましたが、4月から6月初めにはリスク回避志向が一転して急速に改善したことからインドネシアルピアは大幅に上昇しました。しかし、6月から9月にかけて、投資家が財政赤字の拡大や中央銀行による政府の財政赤字の穴埋めを懸念したことから再び下落基調をたどりまし。通期でみると、インドネシアルピアは円に対しほぼ横ばいで当期を終えました。

## 【ポートフォリオ】

当期の当ファンドの基準価額は下落しました。一般消費財・サービス、金融などがパフォーマンスのマイナス要因となりました。一方で不動産や素材セクターはプラスに寄与しました。個別ではバンク・タブンガン・ネガラ、バンク・マンディリやバンク・ラヤット・インドネシアなど銀行銘柄の下落が響いたほか、小売大手のミトラ・アディプルカサなどが大きく下落し、パフォーマンスの足かせとなりました。一方で、不動産開発業者のブラデルタ・レスタリやセメント最大手のセメン・インドネシアなどがパフォーマンスを押し上げました。また、コミュニケーション・サービスではサラナ・メナラ・ヌサンタラ、タワー・ベルサマ・インフラストラクチャー、XLアクシアタなどの上昇もプラスに寄与しました。

当ファンドは当期、インドネシアの大規模ホームセンター・チェーンであるエース・ハードウェアと生活必需品企業のユニリーバ・インドネシアを新規に組入れました。さらに、コングロマリット大手のアストラ・インターナショナルのウエイトも引き上げました。その一方で、バンク・タブンガン・ネガラを全売却しました。また、バンク・マンディリやインドフードCBPサクセス・マクムールなどを一部売却しました。モバイル通信業界の競争激化を予想し、XLアクシアタなどの売却を通じて通信セクターウエイトを削減しました。

(フラトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド)

## 【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

新型コロナウイルスの封じ込めが依然として成功しておらず、インドネシア経済はコモディティ価格の軟調、旅行業や輸出の落ち込み、内需の低迷など深刻な状況に直面しています。今後も金融政策主導の景気刺激策が支えになるものの、本格的な景気浮揚効果は限定的と思われる。

インドネシア株式の2020年の業績下方修正は峠を越し、一段のリスクは限定的と思われるですが、急回復がコンセンサスとなっている2021年の業績については、今後数ヵ月間に新型コロナウイルス感染者数が大幅に減少しなければ、失望的なものとなるリスクがあります。これを考慮すると現在のバリュエーションはとりわけ魅力的であるとは言いにくい水準です。したがって、当ファンドは短期的には引き続き慎重にみています。インドネシア株式市場で比率の高い金融セクターについては、低金利環境に加え経済活動も低迷している環境下、弱小の銀行は特に苦戦を強いられることが予想され、選別が重要です。

当ファンドは引き続きボトムアップの銘柄選択に焦点を当て、景気低迷の影響を受けにくいセクターおよび銘柄に注目した運用を心がけていく方針です。

(フラトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第21期 (2020年3月17日 ～2020年9月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	55円 (27) (26)  ( 2 )	0.893% (0.441) (0.414)  (0.039)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 ( 株 式 )	7 ( 7 )	0.119 (0.119)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 ( 株 式 )	2 ( 2 )	0.039 (0.039)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )  ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	6 ( 5 )  ( 0 ) ( 0 )	0.090 (0.085)  (0.005) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	70	1.141	

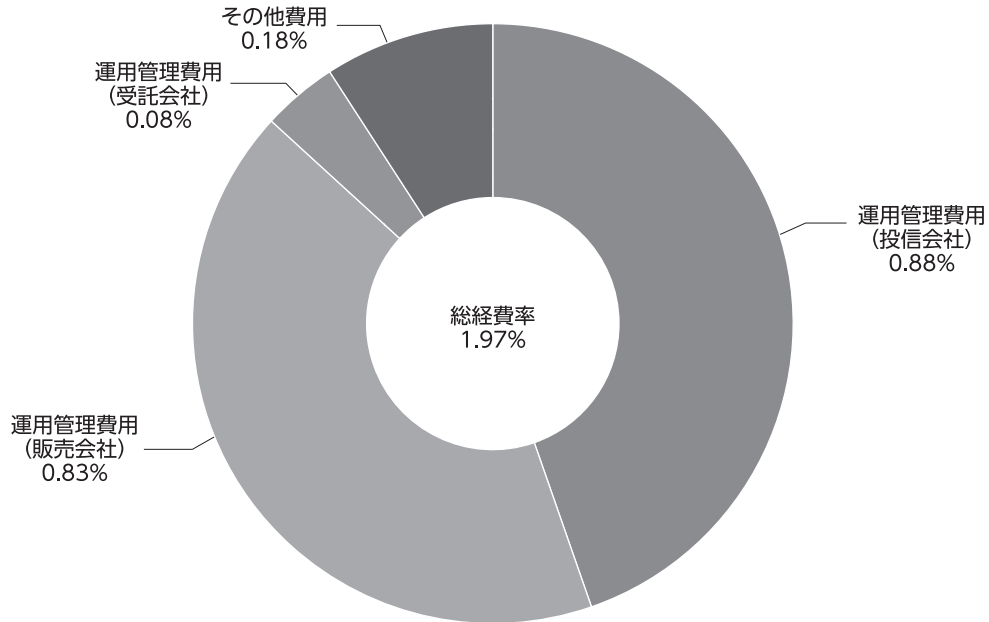
期中の平均基準価額は6,175円です。

- (注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。  
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.97%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2020年3月17日から2020年9月15日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	イ ン ド ネ シ ア	百株 132,136	千インドネシアルピア 34,575,086	百株 115,896	千インドネシアルピア 24,415,458

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	422,019千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	978,682千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.43

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 金額は外貨建金額を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■主要な売買銘柄（2020年3月17日から2020年9月15日まで）

株 式

買 柄	付			売 柄	付		
	株数	金額	平均単価		株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
UNILEVER INDONESIA TBK PT(インドネシア)	1,125	59,086	52	BANK MANDIRI TBK PT(インドネシア)	1,231	40,073	32
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PERSERO TBK PT(インドネシア)	1,173	26,235	22	XL AXIATA TBK PT(インドネシア)	1,735	26,853	15
BANK CENTRAL ASIA TBK PT(インドネシア)	131	25,694	195	SARANA MENARA NUSANTARA PT(インドネシア)	2,863	19,941	6
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT(インドネシア)	740	25,388	34	INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR TBK PT(インドネシア)	311	19,624	62
BANK RAKYAT INDONESIA PERSERO TBK PT(インドネシア)	1,149	25,303	22	BANK RAKYAT INDONESIA PERSERO TBK PT(インドネシア)	890	18,028	20
BANK MANDIRI TBK PT(インドネシア)	375	16,398	43	TOWER BERSAMA INFRASTRUCTURE TBK PT(インドネシア)	1,500	11,516	7
MAYORA INDAH TBK PT(インドネシア)	1,120	16,296	14	TELEKOMUNIKASI INDONESIA PERSERO TBK PT(インドネシア)	450	9,452	21
XL AXIATA TBK PT(インドネシア)	737	13,598	18	BANK CENTRAL ASIA TBK PT(インドネシア)	39	8,639	221
ACE HARDWARE INDONESIA TBK PT(インドネシア)	980	11,092	11	BUMI SERPONG DAMAI PT(インドネシア)	1,370	7,034	5
SARANA MENARA NUSANTARA PT(インドネシア)	1,536	7,839	5	LINK NET TBK PT(インドネシア)	430	6,491	15

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末（決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等（2020年3月17日から2020年9月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2020年9月15日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(インドネシア・・・ジャカルタ市場)	百株	百株	千インドネシアルピア	千円		
GUDANG GARAM TBK PT	257	257	1,189,910	8,448	食品・飲料・タバコ	
MAYORA INDAH TBK PT	6,219	17,422	4,372,922	31,047	食品・飲料・タバコ	
BANK MANDIRI TBK PT	24,420	15,860	9,119,580	64,749	銀行	
UNILEVER INDONESIA TBK PT	—	10,751	8,815,820	62,592	家庭用品・パーソナル用品	
BANK RAKYAT INDONESIA PERSERO TBK PT	63,214	65,804	22,636,576	160,719	銀行	
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK PT	6,480	7,280	7,170,800	50,912	素材	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	11,030	11,956	36,166,900	256,784	銀行	
MITRA ADIPERKASA TBK PT	16,541	16,541	1,042,083	7,398	小売	
XL AXIATA TBK PT	23,438	13,452	3,053,604	21,680	電気通信サービス	
BUMI SERPONG DAMAI PT	35,959	22,259	1,680,554	11,931	不動産	
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR TBK PT	7,405	4,536	4,785,480	33,976	食品・飲料・タバコ	
TOWER BERSAMA INFRASTRUCTURE TBK PT	52,595	40,195	5,124,862	36,386	電気通信サービス	
BANK TABUNGAN NEGARA TBK PT	7,177	—	—	—	銀行	
ACE HARDWARE INDONESIA TBK PT	—	9,800	1,548,400	10,993	小売	
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	14,200	21,606	10,349,274	73,479	自動車・自動車部品	
SARANA MENARA NUSANTARA PT	49,298	36,024	3,764,508	26,728	電気通信サービス	
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PERSERO TBK PT	49,523	56,753	16,401,617	116,451	電気通信サービス	
MAP AKTIF ADIPERKASA PT	7,004	7,004	1,463,836	10,393	小売	
LINK NET TBK PT	5,337	3,837	794,259	5,639	電気通信サービス	
PURADELTA LESTARI TBK PT	201,131	236,131	5,242,108	37,218	不動産	
合 計	株 数 ・ 金 額	581,228	597,468	144,723,094	1,027,533	
	銘柄数<比率>	18	19	—	<96.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位未満は切捨てです。

(注4) —印は組入れなしです。



■投資信託財産の構成 (2020年9月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	1,027,533	95.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	47,624	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,075,157	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産(1,048,186千円)の投資信託財産総額(1,075,157千円)に対する比率は97.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年9月15日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=105.74円、100インドネシアルピア=0.71円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2020年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,075,157,942円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	47,623,970
株 式(評価額)	1,027,533,972
(B) 負 債	9,504,494
未 払 解 約 金	237,303
未 払 信 託 報 酬	9,213,040
未 払 利 息	73
そ の 他 未 払 費 用	54,078
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,065,653,448
元 本	1,657,145,080
次 期 繰 越 損 益 金	△ 591,491,632
(D) 受 益 権 総 口 数	1,657,145,080口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,431円

(注記事項)

期首元本額	1,560,051,803円
期中追加設定元本額	176,617,976円
期中一部解約元本額	79,524,699円

■損益の状況

当期 自2020年3月17日 至2020年9月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,736,880円
受 取 配 当 金	16,024,234
受 取 利 息	△ 333,935
支 払 利 息	46,581
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 31,467,676
売 買 損 益	76,018,974
売 買 損 益	△107,486,650
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,132,424
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 25,863,220
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△374,617,485
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△191,010,927
(配 当 等 相 当 額)	( 48,600,610)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△239,611,537)
(G) 計 (D+E+F)	△591,491,632
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△591,491,632
追 加 信 託 差 損 益 金	△191,010,927
(配 当 等 相 当 額)	( 48,600,610)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△239,611,537)
分 配 準 備 積 立 金	58,536,671
繰 越 損 益 金	△459,017,376

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用  
信託約款第39条に規定する計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に純資産総額が100億円未満の場合は年10,000分の80以内の率を、純資産総額が100億円以上の場合は年10,000分の70以内の率を乗じて得た額を支払っております。

■分配金のお知らせ

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第21期 (2020年3月17日～2020年9月15日)	
	当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	646	

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。